

モジャコ漁場調査

杉本善彦・和田隆史・鎌田信一郎・今治美久・
萩野鉄男・悦田 明・三浦 勇・原田 純・國井秀人

モジャコ漁業解禁に先立ち、流れ藻及びモジャコの来遊状況と漁場環境について調査を実施した。なお、本調査は平成23年度資源評価調査事業により実施した。

調査方法

1. 調査日 平成23年4月7日及び5月13日
2. 調査船 漁業調査船「とくしま（80トン，1,200馬力）」
3. 調査内容

図1に示した航走ライン上で、目視によって流れ藻を確認し、直径を記録した後、網口9.5mのまき網を用いて流れ藻を採集した。採集後直ちに船上で流れ藻からモジャコ等の魚介類を分別し、氷冷して水産研究所へ持ち帰った。サンプルは流れ藻毎に魚種査定を行い、モジャコについては個体別に尾叉長と体重を、その他の魚介類は個体数のみを計数した。

その他、古野電気製水温計T120-Eで表層水温の連続観測を行った。

結果

採集した流れ藻の数は4月7日に3個、5月13日に4個の合計7個であった。採取地点での表層水温は4月7日では16.9～18.8，5月13日では16.9～19.8であった。採捕されたモジャコの数は4月7日に43尾、5月13日に計583尾の合計626尾であった（表1）。

採捕されたモジャコの尾叉長は、14～82mmであった（図2）。モジャコ以外にはカワハギ属、メバル属等の魚類が採集された。

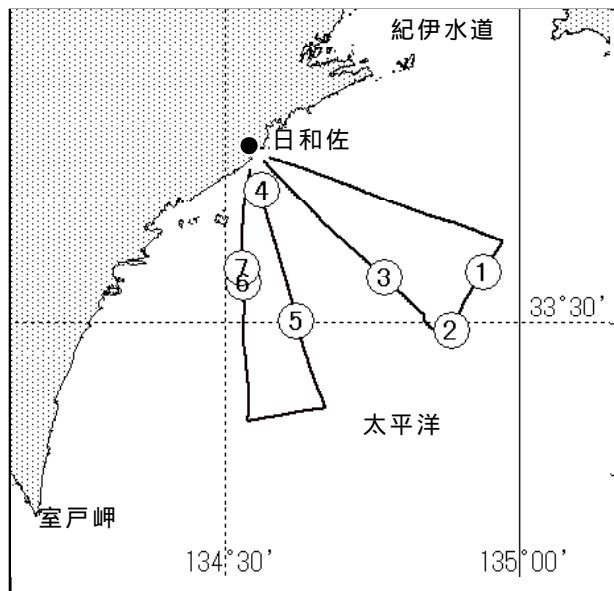


図1. モジャコ調査航跡及び流れ藻採集地点

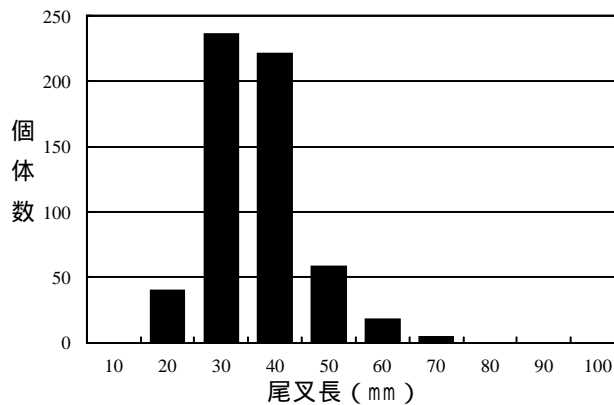


図2. 採捕されたモジャコの尾叉長組成

表1. 平成23年度 モジャコ調査結果概要

採集日	採集地点	緯度経度(世界測地系WGS-84)			表層水温 ()	流れ藻 直径(m)	流れ藻 色	採捕 方法	モジャコ 採捕数	モジャコ FL(mm)	
		北緯	東経	東経							
4/7		33°	34.01	134°	56.35	18.5	1.0	黄褐色	まき網	23	21～82
		33°	29.43	134°	53.13	18.8	0.5	黄褐色	まき網	15	45～81
		33°	33.58	134°	46.31	16.9	1.0	黄褐色	まき網	5	37～65
		小計								43	21～82
5/13		33°	40.59	134°	33.78	16.9	2.0	黄褐色	まき網	143	24～70
		33°	30.15	134°	37.32	19.8	2.0	黄褐色	まき網	296	14～64
		33°	33.15	134°	31.91	19.1	1.0	黄褐色	まき網	17	20～41
		33°	34.32	134°	31.77	19.2	1.0	黄褐色	まき網	127	16～49
		小計								583	14～70
		合計								626	14～82